

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	辰野町					
代表者名	氏名	武居 保男	役職名	町長		
主たる事務所の所在地	長野県上伊那郡辰野町中央1番地					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	98 地方公務				
主たる事業の概要	地方行政事務					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2496	2421	2881	2661	2146
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5578	5410	6426	5963	4901
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	93		93	93	93
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	190				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

3 計画書（報告書）の公表方法等

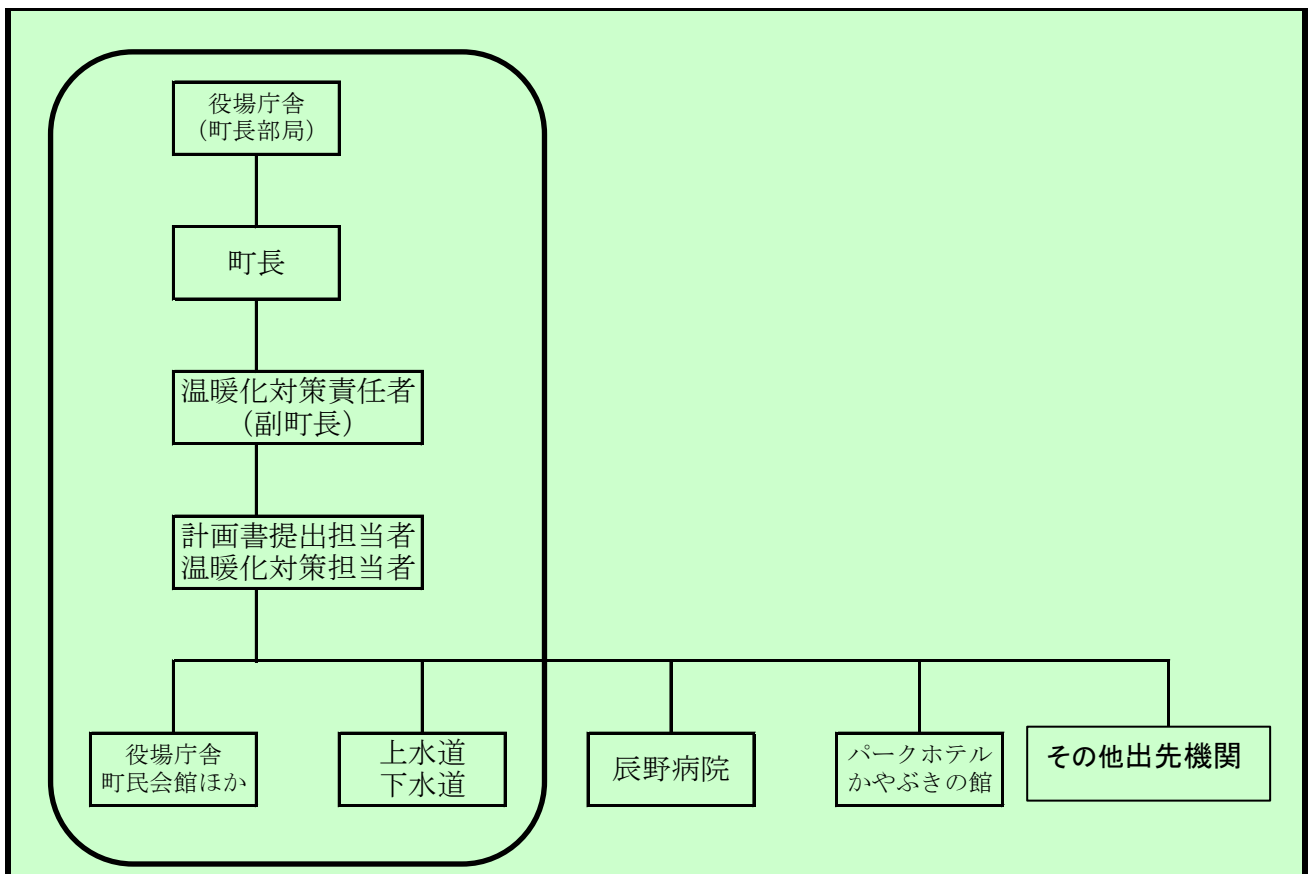
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.town.tatsuno.lg.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

温室効果ガスの排出量状況は、庁舎・町民会館・病院・上下水道・宿泊施設などで、電気や燃料等のエネルギーを多く消費していることを踏まえ、老朽化した施設や設備等の計画的な更新を行うとともに、温室効果ガス削減に向けて、全職員が意識を持って、効果的・効率的な省エネ活動の取り組みを行う。

1. 省資源・省エネルギーの推進
2. 環境に配慮した製品の購入及び使用の促進
3. 廃棄物の減量化とリサイクルの推進
4. 公用車の更新（低燃費車・低公害車）
5. その他地球温暖化防止に向けた取り組みの推進

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：辰野町省エネルギー推進委員会
頻度：年1回

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,578	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
28年度	調整後排出量	5,546	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /			
目標年度	目標排出量	5,410	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]	
31年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	3.00	%		3	
目標設定に関する説明	省エネ法と同様に年平均1%削減を目標とする。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。		
第一年度	排出量	6,426	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	6,387	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]	
29年度	削減率	(15.21)	%	削減率		%		-59.1	
排出量等の増減理由	旅館・ホテルの指定管理者の営業努力があったものの、エネルギー使用量が増加となった。また、一般病院においてエネルギー使用量が増加した。特に各施設とも冬季の低温により灯油の使用量およびエアコン使用等による電気使用量が増加したため全体で1%削減ができなかった。								
第二年度	排出量	5,963	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	6,088	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]	
30年度	削減率	(6.91)	%	削減率		%		-28.1	
排出量等の増減理由	電力自由化に伴い町公共施設(50kW以上の高圧契約施設22箇所)について新電力を導入したため電気料金は減額となったものの、各施設の夏季の冷房や冬季の暖房等により使用量は増加となってしまった。								
第三年度	排出量	4,901	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	4,983	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]	
31年度	削減率	12.13	%	削減率		%		-21.1	
目標の達成状況及び排出量の増減理由	町民会館の冷暖房設備改修、各施設の冷暖房設定温度管理の徹底等が削減へと繋がった。								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	190	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110302定期的な計測、記録	H30	20	H29	20
2	エネ起	130101設定温度、湿度の適正化	H30	20	H29	20
3	エネ起	150204適正温度管理	H30		H29	15
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	k w	157	0	157	157	157

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	32		39	-125	-82
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	434	5,578	434	6,426	434	5,963	434	4,901
合計	434	5,578	434	6,426	434	5,963	434	4,901

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車	1	1	1	1
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	5	5	5	5
合計	6	6	6	6
自動車総数	93	93	93	93
次世代車導入割合	6.5	6.5	6.5	6.5

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 (31年度90%) 県下一斉ノーマイカー通勤ウィークへの参加
公共交通機関の利用促進	できる限りバスや電車による公共交通機関の利用促進
来客者の交通対策	特に規制はしていない。実施なし
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	なし	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	①緑のカーテン、よしずの設置、クールビズやウォームビズの実施。 ②冷房暖房時の温度設定管理の徹底、昼休み時間等のこまめな消灯・点灯の励行。 ③環境に配慮した製品等の購入。
第一年度実績	①緑のカーテン、よしずの設置、クールビズやウォームビズの実施。 ②冷房暖房時の温度設定管理の徹底、昼休み時間等のこまめな消灯・点灯の励行。 ③環境に配慮した製品等の購入。
第二年度実績	①緑のカーテン、よしずの設置、クールビズやウォームビズの実施。 ②冷房暖房時の温度設定管理の徹底、昼休み時間等のこまめな消灯・点灯の励行。 ③環境に配慮した製品等の購入。
第三年度実績	①緑のカーテン、よしずの設置、クールビズやウォームビズの実施。 ②冷房暖房時の温度設定管理の徹底、昼休み時間等のこまめな消灯・点灯の励行。 ③環境に配慮した製品等の購入。

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み		
その他	平成24年度に庁舎受電設備の更新、辰野病院の新築移転 平成27年度に太陽光発電設備の導入	110